



～男女が支え合い、いきいきと暮らせるまちをめざして～

【内容】

- ・地域でキラめく人みつけた
みえ防災コーディネーター 津ブロック
- ・男女共同参画クロスワード
- ・津市ヘルスマイトおすすめレシピ

情報紙の
名称の由来

『つばさ』・・・「誰もが自由な心で生きられる社会を思い、男女共同参画社会の実現に向かって飛躍していきたい」という願いを込め、その力となる「翼＝つばさ」を象徴しています。

津市男女共同参画都市宣言

私たち津市民は、男女がともに、豊かな自然と文化を育み、男女共同参画が推進される魅力あるまち「津」を築くため、次の基本理念に立ち、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 1 男女がともに、それぞれの性と人格を尊重しあい、互いを思いやるまち「津」をめざします。
- 1 男女がともに、一人ひとりの個性と能力を発揮し、社会のあらゆる分野に参画できるまち「津」をめざします。
- 1 男女がともに、一人の人間として自立し、生き生きと暮らせるまち「津」をめざします。
- 1 男女がともに、平和な社会を願い、友情の輪を世界へ広げるまち「津」をめざします。

男女共同参画
都市広報用
ロゴマークが
できました！



ステッカーも作成しました
津市と一緒に広報いただける方、
男女共同参画室までご連絡ください

平成 19 年 3 月 29 日制定

男女共同参画川柳

イクメンと イケメン間違え かがみ見る 四駆さん	お互いの 長所みつけて 助けあい さわちゃんさん	時間外 減らせば増える 子の笑顔 隆一さん	パパ笑顔 ママも笑顔で ぼく笑顔 アキラさん	できること 1人ひとりが やればいい さわちゃんさん
-----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------

男女共同
参画川柳
募集中！

男女共同参画について、皆さんの気持ちを自由に川柳にしてお送りください。

選ばれた作品が次号の「つばさ」に掲載されます。

【応募方法】ハガキまたはEメールで、住所、氏名、年齢、電話番号、川柳（1人3句まで）、ペンネームを裏面の編集・発行元へ 【締め切り】11月30日（火）必着



地域で
キラめく人
みつけた

各分野で生き生きと活躍する方にお話を伺いました!!

地域の防災活動をお手伝い!

みえ防災コーディネーター 津ブロック

三重大学で毎年開催される地域の減災と防災力向上を図るリーダーを育成する「みえ防災コーディネーター養成講座」を受講し、三重県から認定を得て防災啓発活動をする「みえ防災コーディネーター」。

みえ防災コーディネーター津ブロックは、津市民防災大学（現在終了）の修了生も多く、現在約70名（うち女性16名）が登録・活動してみえます。

具体的な活動として、防災学習会・研修会の講師派遣、自主防災組織の運営の指導、防災イベント・防災啓発活動の指導など、地域の防災活動や啓発活動のお手伝いをしています。

今回、女性コーディネーターの秋元悦子さん、前川典子さん、山越玲子さんに、活動内容や防災についてのお話を伺いました。



左から秋元さん、前川さん、山越さん

女性コーディネーターとして、 団体へ加入したきっかけは？

（秋元）東日本大震災前、自治会長等をしていた時、三重県主催のみえ防災コーディネーター講習に参加、話を聞けば聞くほど防災は大事だと思うようになりました。一緒に防災について考えようという思いで、団体に入りました。現在は、東日本大震災時、仙台にいた夫も一緒に活動しています。

（前川）津市女性消防団の団員として活動していく中で、地域の方々にとって役立てることはないかと仲間と話し、「みえ防災コーディネーター養成講座」を受講しました。その講座で団体の紹介があり加入しました。この活動を通じて、「自分の命は自分で守るということ」を伝えていきたいと思っています。

（山越）「津市民防災大学」修了後、防災の勉強会をしていたとき、団体所属の方に「勉強ばかりではなく、実行しないといけない」と声をかけていただき、「確かにそうだな」と思い加入しました。



活動の中で、うれしかったことや 苦労したこと、また女性コーディネーターとして活躍できることは？

私たちは自分たちの活動が地域や学校などのニーズに答えられるよう自主研修を企画運営しています。活動は個人というよりはグループです。そこで、「同じ思いを参加者に同じように伝える」難しさはありますが、それができたと感じられるときはうれしいです。



ビニール風呂敷リュックを背負い、新聞紙スリッパを履く子どもたち

団体の活動は、女性だからこそではなく、男性の中で自分達が活動することが大事だと思っています。食事面は女性が活躍する場だと思いがちですが、団体の防災食の講座において、男性のメンバーは女性と一緒に活動しています。これこそ、男女共同参画だと思います。



インタビューの様子

避難所で、男女それぞれの立場で困ること

東日本大震災の時、たくさんの人がいて我慢を強いられる雰囲気があったようです。受付の男性が、支援物資として持ち込まれた生理用品を、「そんなの要らない」と追い返して断ったので、使うものがなかったそうです。なぜ、大人や赤ちゃんのおむつと同じレベルで考えられなかったのかと残念に思いました。

赤ちゃんのミルクも液体ミルクはあるけど、洗う場所の確保や飲ませるゴムの乳首がないときは、紙パックを押さえて吸わせる工夫をして欲しいと思います。赤ちゃんの液体ミルクは、行政が備蓄するには値段も高いですが、個人が必要な分だけお母さんが旅行バッグなどに入れておき、使った分だけ買い足す「ローリングストック」をすると良いと思います。

約5年前に熊本地震で、パーテーションがないから業者がカーテンを入れてくれたことに対して、情報番組は「良かったですね」と褒め称えました。しかし、簡単に開け閉めできる1枚の布で、何がプライバシーを守るのか、と思いました。

避難所運営者の考え方にもよりますが、たくさんの人がいる中で「助かったのだから我慢を」と言うのも、「困りごとを何とかして」と何でも頼むのもトラブルとストレスをためることになると思います。災害時はお互いを思いやる気持ちが大切で、男女を含めてお互い話し合うことが大事だと思います。何か決めるときは、男性だけでなく女性も参加し、男性のみの意見にならないようにするということが大切です。

避難所生活で、女性の視点から困ることや改善してほしいこと

災害時で制約がある中で難しいですが、プライベート空間の確保は、できる限り考えてほしいです。洗濯スペースなどは、外から見えにくいけれど、乾きやすいところが良いと思います。また、移動式のコインランドリーもあるようなので、市がそういった業者と提携してくれるといいですね。トイレに

行くまでの廊下の照明は、もっと明るいと安心できると思います。できるなら、防犯面に配慮は必要ですが、男女のトイレは離れた場所にあると安心して使用できると思います。また、ジェンダーレスの方や、体の不自由な方のことも考え、みんなのトイレも必要ですね。熊本地震の際、避難所で小学生の子どもが、そこにある絵本を集め、段ボールで仕切りを作り図書室を作ったりしたそうです。子どもの力も避難所運営には大きな意味があります。お互いのことをしっかり認識しあうことが大切で、そこにいるみんなの意見を集めて、運営することが大切です。

非常持ち出し袋にいれるもの (子育て世帯へのおススメ)

これを見てほしいのですが、「手作りのホワイトボード」です。子どもがお絵描きをするほか、聞こえづらい方への情報伝達や、大きな声で話せない時にも使えます。おもちゃは、電気などを使わない、アナログなおもちゃがいいと思います。非常持ち出し袋は、普段の生活を考え、ご自身が必要と思うものを入れておくことです。保存期限も長いものというのではなく、1~2年ぐらいのものにし、ローリングストックをし、入れ替えることで、中に入っているものの確認もできていいと思います。

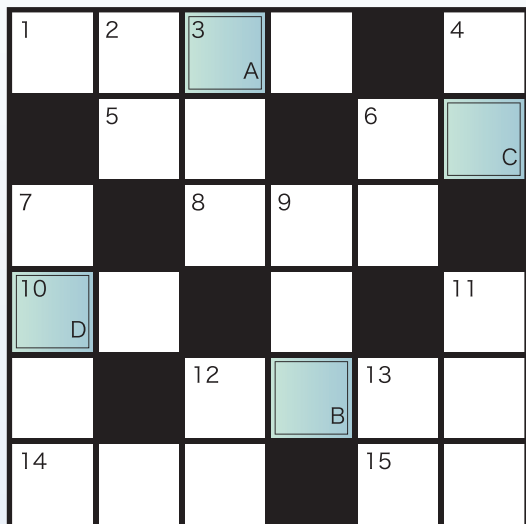


非常持ち出し袋に入れるもの一例

A	B	C	D
---	---	---	---

A～Dの文字を並べて応募！！
正解者の中から抽選で5名様に
賞品をプレゼント！！

ヒント：人とのこの関係は大切ですね



【応募方法】ハガキまたはEメールで、住所、氏名、年齢、電話番号、4文字の答え、本紙の感想を下記の編集・発行元へ【締め切り】11月30日（火）必着
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます
※前号（No.30）の答えは、「チャンス」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました！

↓ タテのキー

- 地震発生時、足を守るために、コレを寝室に置いている方も多いとか。
- 本号の「おすすめレシピ」の材料のきのこです。ぶな○○○。
- 津市に隣接するのは、○○県。
- グラム<キログラム<○○。
- アンコンシャスバイアスとは、誰にでもあるもので、「○○○○の偏ったモノの見方」のことをいいます。
- 機械、器具の一部分のことをいいます。
- 旧暦で10月のこと。○○○月。
- 「男は仕事、女は家事」という「○○別役割分担意識」を、どう思いますか？
- 鼻緒があり、底部に歯を有する日本の伝統的な履物です。

→ ヨコのキー

- 各省庁が、政府の施策や展望など国民に知らせるための報告書。男女共同参画○○○○は、毎年6月頃、男女共同参画局が男女共同参画社会基本法に基づき作成する、年次報告書。
- 英語では、ネイルです。
- 令和4年の干支です。
- 防災は、他人事ではなく、○○○事として備えましょう。
- 避難所運営などの○○決定の場には、女性の視点も必要です。
- 津市では、男女共同参画が推進される魅力あるまち「津」を築くため、男女共同参画都市○○○○をしました。
- 男女雇用○○○均等法とは、募集・採用・昇給・退職など職場における男女を平等に扱うことを規定した法律のことをいいます。
- ことわざです。○○からばたもち。

津市ヘルスメイト おすすめレシピ

鶏肉の味噌ホイル焼き

今回、ご紹介するのは、野菜をたっぷり使った簡単メニューです。
鶏もも肉をむね肉（皮なし）や、ささみに変えると、さらにヘルシーで、タンパク質も摂ることができます。

■材料（2人分）

鶏もも肉（皮なし）… 120g	もやし …… 100g
塩 …… ひとつまみ	合わせ味噌 …… 小さじ2(12g)
こしょう …… 少々	砂糖 …… 小さじ1(3g)
ピーマン …… 1個	みりん …… 小さじ1(6g)
長ネギ …… 40g	酒 …… 小さじ1(5g)
ぶなしめじ …… 40g	※アルミホイル 約25×25cm …… 2枚

■作り方

- 鶏もも肉は、一口大に切り、塩・こしょうをしておく。
- ピーマンは半分に切り、5mm幅の斜め薄切りに。長ネギは1～2mm斜め薄切りに切る。しめじはほぐしておく。
- Aの調味料を合わせておく。
- アルミホイルに①、もやし、②の順に半分量をのせる。
- ④に③の半量をかけ、ホイルを包む。もう1セット同じように作る。
- フライパンに⑤を並べて1cmほど水を入れて中火で加熱する。沸騰したら蓋をして弱火で20分程加熱する。



前号に寄せられた意見

- 昔の常識が今の非常識に変化してきていると思います。頭を柔らかくして、つばさの情報紙等を参考にさせていただき勉強していきたいです。
- 楽しくクロスワード出来ました。本当にピンチはチャンスです。
- これからの社会に望むことのまとめを読んで私は「いつでもやり直しができる社会であること」が大事であると思っています。日本の社会は一旦落ちこぼれるとやり直しが困難な社会であると思います（ジェンダーの視点ではありませんが）。

編集後記

- コロナ禍で激変した日常生活。多様性を楽しんで生きたい。皆さんと一緒に。（峰）
- コロナの収束も見えない状況ですが、災害被害の情報も後を絶ちません。こんな時こそ、災害グッズの見直しが必要ですね。（松林）
- 新メンバーとして参加させて頂き、紙面レイアウトを担当いたしました。もっと腕を磨きたいです！（久保田）